

- 問1 九州地方南部に広がるシラス台地のような地形で、標高が高い平坦な面が主に「畑」として利用される理由として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 静岡県公立入試 類似）
1. 標高が高い場所は気温が低く、稲の生育に適さないため、寒さに強い作物を育てる必要があるから。
 2. 台地の上は地盤が非常に軟弱であり、水田を作ると地盤沈下を引き起こす恐れがあるから。
 3. 標高が高い場所は平地よりも日照時間が短く、水田よりも畑作の方が収穫が安定するから
 4. 火山灰が降り積もった地層は水はけが良すぎて、稲作に必要な水を保持することが困難だから。
- 問2 九州地方北部の福岡県から佐賀県にかけて広がり、有明海に面している広大な平野があります。この平野は九州最大の稲作地帯として知られていますが、その名称として正しいものを選びなさい。（2022年 宮城県公立入試 類似）
1. 宮崎平野
 2. 筑紫平野
 3. 仙台平野
 4. 熊本平野
- 問3 九州地方にある、温泉地として全国的に有名な観光都市の産業構造や社会状況について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
1. 臨海部に鉄鋼業や自動車産業などの大規模な工場が集積しているため、第2次産業の就業者割合が最も高く、生産年齢人口の割合も非常に高い。
 2. 広大な土地を活かした大規模な農業や畜産業が盛んであるため、第1次産業の就業者割合が他の都市に比べて高く、若者の流入が続いている。
 3. 旅館や飲食店などの観光関連のサービス業に従事する人が多いため、第3次産業の就業人口割合が極めて高いが、少子高齢化や人口減少という課題も抱えている。
 4. 県庁所在地として行政機能や情報通信業が集中しているため、第3次産業の割合は高いが、都市開発により子育て世代の人口が増加している。
- 問4 九州地方の気候について、福岡市と宮崎市の降水量の特徴を比較した説明として最も適切なものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）
1. 宮崎市は冬の季節風の影響で12月・1月に降水量が最も多くなるが、福岡市は年間を通じて降水量の変化が少なく、常に一定の雨量がある。
 2. 宮崎市は福岡市に比べて年間の総降水量が少なく、特に夏から秋にかけては乾燥した晴天の日が続くため、水不足になりやすい特徴がある。
 3. 福岡市は梅雨の時期である6月・7月に降水量のピークがある一方で、宮崎市は台風や季節風の影響を受け、夏の降水量が月間600mm近くに達するなど非常に多い。
 4. 福岡市は夏に雨が極端に少なくなる瀬戸内の気候の特徴を持つが、宮崎市は黒潮の影響で冬でも降水量が減らず、一年中多雨である。
- 問5 福岡県の産業や交通の実態について、その背景や特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。（2025年 秋田県公立入試 類似）
1. 広大な平野を利用した大規模な機械化農業が中心であり、工業よりも農業産出額の割合が高い。
 2. 県庁所在地の福岡市は政令指定都市であり、交通の要所として国内線旅客数が非常に多い空港を有している。
 3. 中京工業地帯の中核として、航空機の利用客数よりも自動車の出荷額において全国一の規模を誇る。
 4. 東北地方の経済の拠点であり、鉄鋼業よりも電子部品や自動車の製造が産業の中心となっている。
- 問6 日本の各地方における農業産出額の構成を比較した統計において、米の割合が非常に高い東北地方や、大規模な経営が特徴の北海道と異なり、畜産と野菜の生産額がそれぞれ全体の約4分の1から4割近くを占め、多様な農業が展開されている地方はどこですか。（2023年 和歌山県公立入試 類似）
1. 北海道
 2. 九州地方
 3. 関東地方
 4. 東北地方
- 問7 熊本県に位置する阿蘇山に見られる、大規模な噴火によって地下のマグマが噴出した後、地表が陥没して形成された大きなくぼんだ地形を何と呼びますか。（2024年 千葉県公立入試 類似）
1. 扇状地
 2. シラス台地
 3. 三角州
 4. カルデラ
- 問8 九州地方における集積回路（IC）の工場分布の特徴を述べた次の文章において、空欄に当てはまる内容として最も適切なものはどれですか。「九州の地図上で工場の分布を確認すると、それらは主に（ ）の周辺に密集している。これは、製品が小型軽量で付加価値が高いため、輸送コストよりも輸送の速さが重視されるからである」 （2016年 山口県公立入試 類似）
1. 広大な土地が確保できる干拓地
 2. 原料が採掘される山間部
 3. 大規模な貿易港や運河
 4. 空港や高速道路
- 問9 九州地方の西側に位置する東シナ海には、大陸から続く平坦な海底が広がっています。このような、一般に水深が200mよりも浅い海底地形を何と呼びますか。（2016年 岡山県公立入試 類似）
1. 海盆
 2. 大陸棚
 3. 砂州
 4. 海溝
- 問10 九州地方の農業において、鹿児島県や宮崎県を含む南九州で特に生産が盛んであり、統計上も九州地方全体の農業産出額の約4分の1を占める主要な部門はどれですか。（2018年 福岡県公立入試 類似）
1. 果実
 2. 米
 3. 畜産
 4. 工芸作物
- 問11 九州地方南部の鹿児島県から宮崎県にかけて広がる、過去の巨大な火山活動による噴出物が厚く積み重なって形成された広大な台地を何と呼びますか。（2019年 三重県公立入試 類似）
1. 筑紫平野
 2. カルデラ
 3. シラス台地
 4. 甲府盆地
- 問12 九州南部の鹿児島県などに広く分布する、過去の巨大噴火による火山灰などの噴出物が厚く積み重なって形成された台地を何と呼びますか。（2020年 広島県公立入試 類似）
1. 扇状地
 2. カルデラ
 3. シラス台地
 4. 三角州
- 問13 九州地方の農業において、有明海に面した筑紫平野の土地利用や特色について説明したものとして、正しいものはどれですか。（2023年 福島県公立入試 類似）
1. 温暖な気候を利用して、ピーマンやきゅうりなどの野菜の促成栽培が盛んに行われている。
 2. シラス台地と呼ばれる火山灰層が広がっており、水はけの良さを活かした畑作が行われている。
 3. 広大な干拓地やクリークが整備され、九州地方を代表する稲作地帯となっている。
 4. 平野部が狭いため、山あいの斜面を利用した段々畑での果樹栽培が中心となっている。
- 問14 熊本県の自然環境について述べた文として、地形と河川の特徴が正しく組み合わされているものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 北部の筑紫平野を流れる筑後川の周辺に、大規模なクリークが発達している。
 2. 南部の盆地を通り西へ流れる球磨川の下流域に、平野が形成されている。
 3. 東部の険しい山地を流れる大淀川の下流に、広大な宮崎平野が広がっている。
 4. シラス台地を流れる川内川の流域において、広大な畑作地帯が形成されている。